

## 1. 実践研究校名

ふりがな	おかやまけんびぜんしりつかたかみしょうがっこう
学校名	岡山県備前市立片上小学校

## 2. 年間事業経過

月	取組の内容		
	校内における取組	主催研究会・発表会等	先進校視察・協議会等
4月	研究推進委員会 年間計画の立案と検討 校内研修 研究組織・研究内容について共通理解		
5月	授業実践 校内研修 年間計画の確認・共通理解 児童アンケートの実施・分析 教材教具作り・環境整備		
6月	授業実践 公開授業指導案検討, 校内研究会 5年「教と遊ぼう」 6年「友だちの誕生日を知ろう」 指導・助言 西田寛子先生 朝倉健先生		
7月	授業実践 校内研修 公開授業をもとに成果の確認と課題の把握		
8月	校内研修 学習指導案・教材教具作り・環境整備 研究紀要「研究の概要」「研究実践」の内容検討	備前市教育研修所 外国語活動部会夏季研修会 講師 伊藤豊美先生	小学校外国語活動研修会 (県総合研修センター) 小学校外国語活動推進協議会 (県庁)
9月	授業実践 校内研修 環境整備		
10月	授業実践		小学校外国語活動研修会 (山陽東小学校)
11月	授業実践 校内研修 年間指導計画の見直しと評価規準の作成		研究発表会 (美咲町立柵原東小学校) 研究発表会 (真庭市立川上小学校)
12月	授業実践 校内研修 公開授業指導案検討・教材教具作り		
1月	授業実践 校内研修 公開授業準備 5年「時間割をつくろう」 6年「行ってみたい国を紹介しよう」	外国語活動研究発表会 指導・助言 西田寛子先生 伊藤豊美先生	
2月	授業実践 校内研修 研究のまとめ		
3月	授業実践 校内研修 本年度の研究のまとめ		
【その他の取組】			

### 3. 取組の具体的な内容 \*重点的に取り組んだ事項 (e, )

- a 文部科学省が作成する小学校における外国語活動のための教材（「英語ノート」、 「付属CD」（音声教材）、「英語ノート」指導資料及び「英語ノート」準拠デジタル教材）を活用した授業の実践**
- ・「英語ノート」・「英語ノート」指導資料を参考に、児童の実態に合わせて単元構成や1時間の授業づくりを工夫した。チャンツや歌は、単元で中心となる単語やダイアログがシンプルに繰り返されているものを選ぶようにし、単元の中で繰り返し使ったり、変化をつけて使ったりすることでたっぷりインプットできるようにした。
  - ・「Let's Listen」は、「英語ノート」のイラストを見ながら聞かせることで、集中して聞いたり、全てを聞き取れなくても類推したりすることができるようにした。また、付属CDの速度が速い場合は、ALTにゆっくりと発音してもらい、十分なインプットをした。
  - ・「英語ノート」準拠デジタル教材から絵カードを作成し、チャンツに使用したり、スクリーンに「英語ノート」のページを写したりすることで、ゲームやアクティビティのやり方の確認をし、児童に見通しをもたせることができた。
- b 外国語を通じた、言語や文化についての体験的な理解、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度、外国語の音声や基本的な表現への慣れ親しみなど、コミュニケーション能力の素地に関する評価の観点及び評価方法の研究**
- ・評価の観点を「積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度」「音声や基本表現への慣れ親しみ」「文化や言語についての体験的理解」の3つに分けた。1時間ごとに、中心となる観点を1つに絞り、具体的な評価規準を作成し、年間指導計画に組みこんだ。1単元で3観点全ての観点が評価できなくても、年間を通して見ることで、計画的に評価することができた。
  - ・評価は、行動観察、ふりかえりカード、英語ノートの記述などから行う。ふりかえりカードは、1単元を1枚のカードにしたことで、児童が自分自身のがんばりや成果に気付くことができた。また、ALTとHRTが手分けをし、児童と個別の対話をすることで評価することができた。
- c 児童の興味・関心等の学習状況の変容に関する定量的な把握及び文部科学省が実施するアンケート等の調査の実施**
- ・本年度は、文部科学省が実施するアンケートは実施していない。「外国語活動」についての児童の実態調査を行った結果、外国語活動の時間を楽しみにしている児童や英語を使ってのゲームが楽しいと思っている児童が多いが、友だちと英語で話したり、自分のことを発表したりすることには抵抗感をもっていることが分かった。
- d 授業の中心となる学級担任等及び校内の他の教員の指導力向上のための取組**
- ・年間を通じて、担任と研究主任、ALTが可能な限り協力して、単元構成や授業づくりを行ったり、できるだけ授業を参観したりするということを積み重ねることで、児童の実態や授業づくりのポイント、改善点などを共有することができた。
  - ・研究会や研修会で学んだことを、校内研修で広めたことが全職員の指導力向上に役立った。
  - ・夏季研修会で、ノートルダム清心女子大学の伊藤豊美先生の講話を聞き、小学校外国語活動に望まれることを学んだり、継続的に本校の取り組みについての指導や助言をいただいたことが、たいへんよかった。

**● 他の小学校や中学校等との連携**

・同一中学校区内における小学校間では、年間指導計画や学習内容をほぼ統一して指導することにより、学校間での学習にばらつきがないように話し合ってきた。市教育研修所小学校外国語活動部会の夏季研修会を市内の中学校と合同で行い、伊藤豊美先生の講話を聞いたり、本校の外国語活動の取組を紹介したりするとともに、各校の取組や課題について意見交換を行った。また、校内研究会についても、同様に参加を呼びかけ、情報交換や意見交換のよい機会となった。

**f 学級担任等を補助するためのALTや地域人材等の外部人材の効果的な活用**

・HRTは、コーディネーターとしての役割を意識して授業を進め、児童の様子を見ながら補足したり、繰り返したりすること、ALTは、ダイアログや単語について繰り返し変化をつけて発音したり、英語ノートに取り上げられていない単語などを教えたりするという役割分担をした。  
 ・HRTとALTが協力してデモンストレーションを行い、ふり返りの場面では、手分けして児童と個別に対話するようにした。  
 ・時間割を調整し、ALTとHRTの打ち合わせ時間や反省の時間を確保したことがたいへん有効であった。

**g その他（校内における外国語活動推進体制の構築、地域との連携等）**

・研究推進委員会では、研究の計画をたて、課題や成果の分析を行い、全体会で全教職員で共通認識をもつことができるようにした。  
 ・研究組織を授業づくり部会と環境づくり部会に分けた。授業づくり部会では、年間指導計画の作成や単元構成、授業づくりなどを行った。環境づくり部会では、校内で自然と英語に慣れ親しむ環境整備したり、授業づくり部会に協力し、カードやデジタル教材などの教材教具の整備を行った。

**4. 年間指導計画及び指導案**

別添資料参照。

**5. 取組の成果等**

・スモールステップでシンプルな活動を繰り返す単元構成や授業作りを工夫することで、児童は、「できそうだな。」「少しがんばればできそうだな。」という見通しをもち意欲的に活動に取り組むことができた。  
 ・必要感がもてるゲームや活動を工夫することで、児童は「伝えたいな。」「聞いてみたいな。」という思いをもっているいろいろな友だちと積極的にコミュニケーションを図ることができ、アウトプットする楽しさにも触れることができた。  
 ・児童の実態や活動の流れを大切にしながら「英語ノート」の内容を吟味し、効果的に活用を工夫することは、学習活動の焦点化や児童が見通しをもって活動に取り組むための一助となっている。

**6. 次年度以降の継続・展開**

・教材や教具の共有化を図り、単元構成や授業作りの工夫などの取組を継続していきたい。  
 ・中学校や他の小学校との連携をさらに進めていきたい。  
 ・児童が必要感をもつことができるように工夫し、さらに、「英語ノート」の効果的な活用の在り方を研究していきたい。

第5学年 外国語活動学習指導案 (Lesson 8 - 3)

- 1 単元名 時間割を作ろう
- 2 単元の目標 (1) 英語を使ったカルタゲームやマッチングゲーム、クイズ大会などをして、友だちとのやりとりを楽しむ。  
(2) 「何曜日に～を学習する(教える)」の表現に慣れ親しむ。  
(3) 世界の小学校の学校生活に興味をもつ。
- 3 新出単語 Japanese, English, math, science, social studies, music, P.E., arts and crafts, home economics, study, teach, Sunday~Saturday  
新出ダイアログ I study (teach) Japanese on Monday.
- 4 展開 (3/4)

時間	学習活動	HRTの支援	ALTの支援	準備物
5 8	1 ウォームアップ	○児童と一緒に元気に「片上 Hello song」を歌うことで外国語活動を始める雰囲気高める。 ○英語ノート p.52 の「Sunday Monday Tuesday」を歌うことで、前時の学習を想起させ、本時の学習への意欲を高める。	・「片上 Hello song」をリードしながら、児童とともに歌う。	CD ラジカ 英語ノート
	2 教科の言い方を確認する。 ・Let's Chant	○リズムよく前時のダイアログを言わせ、一人で発声する抵抗感を少なくさせる。	・変化をつけながら、繰り返し発音させて、前時の学習を思い出させる。	
	3 本時のめあてを知る。 ・デモンストレーション	○HRTとALTが対話をする中で先生が「何曜日に～を教える」と言っているという状況をつかむことができるようにする。	・状況設定をHRTとペアで行う。 H : I teach Japanese on Monday. A : I teach English on Thursday.	
「何曜日に～を教える」の言い方を知ろう。				
12 25	4 新出ダイアログの練習をする。 ・Let's Listen p.54 先生と教科名を線で結ぼう ・Let's Play 先生あてクイズ ・Activity 「I teach ~ on □.」マッチングゲーム	○英語ノート p.54 の Let's Listen を行い、ダイアログに慣れることができるようにする。 ○全員で「I teach ~ on □.」と言ったり、どの先生か考えたりすることで、ダイアログに慣れることができるようにする。 ○ゲームのルールをデモンストレーションを交えながら、視覚的に分かりやすく説明する。 ○自分の手持ちカードと同じ教科・曜日のカードの人を3人さがすようにさせる。3人組になれた児童は、「I teach ~ on □.」と言い、ゲームのまとめとする。	・英語ノートの人物になりきり「I teach ~ on □.」を繰り返し発音する。 ・くり返し発音をしてみせて、ダイアログに慣れさせる。 ・ゲームのデモンストレーションをHRTとペアで行う。 ・児童といっしょにゲームに参加し、発話に困っている児童を支援する。	英語ノート カード
	5 ふり返りをする。	○児童がアウトプットする楽しさを実感し、達成感をもつことができるように、1対1の対話を行い、アウトプットする場を保障する。待っている間は学習のふり返りカードを記入させる。	・児童と1対1の対話を行い称揚したり、伸びを認めたりする。	ふり返りカード
43	6 あいさつをする。	○児童と一緒に元気に「片上 Good bye song」を歌うことで、次時への意欲を高める。	・「片上 Good bye song」をリードしながら、児童とともに歌う。	CD ラジカ

- 5 評価 (1) 「何曜日に～を教える」を言ったり、聞いたりしている。

第5学年 外国語活動学習指導案 (Lesson 3 - 1)

- 1 単元名 数で遊ぼう
- 2 単元の目標 (1) 積極的に友だちに数をたずねたり、答えたりする。  
(2) 数のたずね方や、数の言い方の表現に慣れ親しむ。  
(3) 英語での数のたずね方や、数の言い方を知る。
- 3 新出単語 numbers (1~10) rock scissors paper  
新出ダイアローグ How many?
- 4 展開 (1 / 4)

時間	学習活動	HRTの支援	ALTの支援	準備物
3	1 ウォームアップ	○児童と一緒に元気に「片上 Hello song」を歌うことで外国語活動を始める雰囲気高める。	・「片上 Hello song」をリードしながら、児童とともに歌う。	CD
	2 いろいろな「じゃんけん」(英語ノート p.16)をし、めあてをつかむ。	○勝った回数を、指を折りながら英語で数え、数の言い方を知るというめあてをつかむことができるようにする。	・児童とともにじゃんけんをしたり、数を数えたりする。	じゃんけん絵カード
	10までの数の言い方を知ろう。			
8	3 新出単語の練習をする。 ・ Let's sing Ten steps	○数の言い方を、一つひとつ強調し、分かりやすくする。 ○英語ノート p.17の「Ten steps」を歌い、単語に慣れることができるようにする。 ○キーワードゲームを取り入れ、楽しく練習できるようにする。	・「Ten steps」をリードしながら、児童とともに歌う。 ・児童といっしょにゲームに参加し、発話に困っている児童を支援する。 ・くり返し発音をしてみせて、ダイアローグに慣れさせる。	数字カード CD
18	・ Let's play ナンバー・コール・ゲーム	○ゲーム感覚で取り組ませることで、数を唱える楽しさを感じさせ、一人で発声する抵抗感を少なくさせる。	・ゲームがうまく進められるように、児童と一緒に発音する。	マイク
28	・ Let's play キー・ナンバー・ゲーム	○英語ノート p.20の「キー・ナンバー・ゲーム」を行い、集中して聞き、単語に慣れることができるようにさせる。	・ゆっくり発音してみせて、単語に慣れさせる。	英語ノート 消しゴム
38	4 ふり返りをする。	○児童がアウトプットする楽しさを実感し、達成感をもつことができるように、1対1の対話を行い、アウトプットする場を保障する。待っている間は学習のふり返りカードを記入させる。	・児童と1対1の対話をする。	ふり返りカード
43	5 あいさつをする。	○児童と一緒に元気に「片上 Good bye song」を歌うことで、次時への意欲を高める。	・「片上 Good bye song」をリードしながら、児童とともに歌う。	CD

- 5 評価 (1) 数の言い方に興味をもち、1～10の数を言っている。

- 6 指導後の反省等 1～10までの数の言い方を変化をつけて、繰り返し練習したことで、よく慣れることができた。

第5学年 外国語活動学習指導案 (Lesson 3 - 2)

- 1 単元名 数で遊ぼう
- 2 単元の目標 (1) 積極的に友だちに数をたずねたり, 答えたりする。  
(2) 数のたずね方や, 数の言い方の表現に慣れ親しむ。  
(3) 英語での数のたずね方や, 数の言い方を知る。
- 3 新出単語 numbers (1~20) rock scissors paper  
新出ダイアログ How many?
- 4 展開 (2 / 4)

時間	学習活動	HRTの支援	ALTの支援	準備物
5 8	1 ウォームアップ	○児童と一緒に元気に「片上 Hello song」を歌うことで外国語活動を始める雰囲気を高める。 ○英語ノート p.17の「Ten steps」を歌うことで, 前時の学習を想起させ, 本時の学習への意欲を高める。	・「片上 Hello song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	CD  英語ノート  マイク
	2 数の言い方 (1~10)を確認する。 ・ Let's play ナンバー・コール ・ゲーム	○ゲーム感覚で取り組ませることで, 数を唱える楽しさを感じさせ, 一人で発声する抵抗感を少なくさせる。	・ゲームがうまく進められるように, 児童と一緒に発音する。	
	3 本時のめあてを知る。 ・デモンストレーション	○HRTとALTが対話をするので数をたずねたり, その答えを言ったりしているという状況をつかむことができるようにする。	・状況設定をHRTとペアで行う。 H: How many? A: numbers (1~10)	
数をたずねたり, 答えたりしよう。				
18 25	4 新出ダイアログの練習をする。 ・ Let's play How many?クイズ ・ Activity How many?ゲーム	○全員で「How many?」と聞いたり, スクリーンに映された数を答えたりすることで, ダイアログに慣れることができるようにする。 ○ゲームのルールをデモンストレーションを交えながら, 視覚的に分かりやすく説明する。 ○自分の手持ちと同じ数のカードの人を4人さがすようにさせる。4人組になれた児童に, 他の児童が「How many?」と聞き, ゲームのまとめとする。	・くり返し発音をしてみせて, ダイアログに慣れさせる。  ・ゲームのデモンストレーションをHRTとペアで行う。  ・児童といっしょにゲームに参加し, 発話に困っている児童を支援する。	PC スクリーン  数図カード
36	5 ふり返りをする。	○児童がアウトプットする楽しさを実感し, 達成感をもつことができるように, 1対1の対話を行い, アウトプットする場を保障する。待っている間は学習のふり返りカードを記入させる。	・児童と1対1の対話をする。	ふり返りカード
41	6 あいさつをする。	○児童と一緒に元気に「片上 Good bye song」を歌うことで, 次時への意欲を高める。	・「片上 Good bye song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	CD

- 5 評価 (1) 数をたずねたり, 1~10の数を答えたりしている。
- 6 指導後の反省等 同じカードを持つ友だちをさがすことで, 積極的にコミュニケーションをとることができていた。

第5学年 外国語活動学習指導案 (Lesson 3 - 3)

- 1 単元名 数で遊ぼう
- 2 単元の目標 (1) 積極的に友だちに数をたずねたり, 答えたりする。  
(2) 数のたずね方や, 数の言い方の表現に慣れ親しむ。  
(3) 英語での数のたずね方や, 数の言い方を知る。
- 3 新出単語 numbers (1~20) rock scissors paper  
新出ダイアログ How many?
- 4 展開 (3 / 4)

時間	学習活動	HRTの支援	ALTの支援	準備物
3	1 ウォームアップ	○児童と一緒に元気に「片上 Hello song」を歌うことで外国語活動を始める雰囲気高める。	・「片上 Hello song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	CD
	2 数のたずね方と数の言い方(1~10)を確認し, 本時のめあてを知る。 ・デモンストレーション	○前時と同じような場面設定で, HRTとALTが対話をする事で, 10以上の数をたずねたり, その答えを言ったりしているという状況をつかむことができるようにする。	・状況設定をHRTとペアで行う。 H: How many? A: numbers (1~20)	
	20までの数の言い方を知ろう。			
8	3 新出単語の練習をする。 ・Let's sing	○11,12,20などの数の言い方を, 一つひとつ強調し, 分かりやすくする。 ○英語ノート p.17の「Ten steps」と同じ曲で, 「Twenty steps」歌い, 単語に慣れることができるようにする。 ○キーワードゲームを取り入れ, 楽しく練習できるようにする。	・くり返し発音をしてみせて, 単語に慣れさせる。 ・「Twenty steps」をリードしながら, 児童とともに歌う。 ・児童といっしょにゲームに参加し, 発話に困っている児童を支援する。	数字カード CD
13	・Let's play How many?クイズ	○全員で「How many?」と聞いたり, スクリーンに映された数(1~20)を答えたりすることで, ダイアログや数の言い方に慣れることができるようにする。	・くり返し発音をしてみせて, ダイアログに慣れさせる。	PC スクリーン
18	・Let's listen	○英語ノート p.18の「Let's listen」を使い, 単語を聞き取り, 線つなぎをすることで集中して聞くことができるようにする。	・ゆっくり発音をしてみせて, 単語に慣れさせる。	英語ノート
25	・Let's play 数字ピラミッドゲーム	○ゲームのルールをデモンストレーションを交えながら, 視覚的に分かりやすく説明する。	・ゲームのデモンストレーションをHRTとペアで行う。 ・発話に困っている児童を支援する。	英語ノート
38	4 ふり返りをする。	○児童がアウトプットする楽しさを実感し, 達成感をもつことができるように, 1対1の対話を行い, アウトプットする場を保障する。待っている間は学習のふり返りカードを記入させる。	・児童と1対1の対話をする。	数字カード ふり返りカード
43	5 あいさつをする。	○児童と一緒に元気に「片上 Good bye song」を歌うことで, 次時への意欲を高める。	・「片上 Good bye song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	CD

- 5 評価 (1) 数をたずねたり, 1~20の数を答えたりしている。
- 6 指導後の反省等 1~20までの数の言い方を変化をつけて, 繰り返し練習したことで, よく慣れることができた。

第5学年 外国語活動学習指導案 (Lesson 3 - 4)

- 1 単元名 数で遊ぼう
- 2 単元の目標 (1) 積極的に友だちに数をたずねたり, 答えたりする。  
(2) 数のたずね方や, 数の言い方の表現に慣れ親しむ。  
(3) 英語での数のたずね方や, 数の言い方を知る。
- 3 新出単語 numbers (1~20) rock scissors paper  
新出ダイアローグ How many?
- 4 展開 (4 / 4)

時間	学習活動	HRTの支援	ALTの支援	準備物
	1 ウォームアップ	○児童と一緒に元気に「片上 Hello song」を歌い, 外国語活動を始める雰囲気高める。	・「片上 Hello song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	CD
	2 数の言い方 (1~20) を確認する。	○変化をつけながら, 発音させることで, 楽しさを感じさせるとともに, 前時までの学習を想起させる。	・繰り返し発音してみせて, 単語に慣れさせる。	数字カード
	3 本時のめあてを知る。	○「Twenty steps」をキーワードゲームを取り入れながら歌い, 楽しさを感じさせ, 本時のめあてをつかむことができるようにする。	・「Twenty steps」をリードしながら, 児童とともに歌う。	CD
20までの数の言い方を覚えて使おう。				
	4 単語とダイアローグの練習をする。 ・Let's play ナンバー・コール・ゲーム ・Let's play スネークス・アンド・ラダーズ・ゲーム  ・Let's play How many?ゲーム	○ゲーム感覚で取り組ませることで, 数を唱える楽しさを感じさせ, 一人で発声する抵抗感を少なくさせる。 ○英語ノート p.20「スネークス・アンド・ラダーズ・ゲーム」のルールをデモンストレーションを交えながら, 視覚的に分かりやすく説明する。 ○一斉に, じゃんけんをして, 負けた人が「How many?」と聞き, 勝った人が「numbers (1~3) (rockで勝つと1・scissorsは2 paperは3)」を答えて, コマを進めるルールにし, ダイアローグに慣れさせる。 ○自分の手持ちと同じ数のカードの人を4人さがすようにさせる。4人組になれた児童に, 他の児童が「How many?」と聞き, ゲームのまとめとする。	・ゲームがうまく進められるように, 児童と一緒に発音する。 ・ゲームのデモンストレーションをHRTとペアで行う。 ・発話に困っている児童を支援する。 ・ゲームがうまく進められるように児童と一緒に発音する。  ・ゲームのデモンストレーションをHRTとペアで行う。 ・児童と一緒にゲームに参加し, 発話に困っている児童を支援する。	数字カード  英語ノート  数図カード
	5 ふり返りをする。	○児童がアウトプットする楽しさを実感し, 達成感をもつことができるように, 1対1の対話を行い, アウトプットする場を保障する。待っている間は学習のふり返りカードを記入させる。	・児童と1対1の対話をする。	ふり返りカード
	6 あいさつをする。	○児童と一緒に元気に「片上 Good bye song」を歌うことで, 次時への意欲を高める。	・「片上 Good bye song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	CD

- 5 評価 (1) 数をたずねたり, 1~20までの数答えたりするやりとりを楽しんでいる。

- 6 指導後の反省等 数をたずねる言い方に慣れ, 積極的にコミュニケーションをすることができていた。



第6学年 外国語活動学習指導案 (Lesson 6 - 3)

- 1 単元名 行ってみたい国を紹介しよう
- 2 単元の目標 (1) 行ってみたい国についてスピーチしたり, 積極的に友だちのスピーチを聞いたりする。  
(2) どの国に行きたいかたずねたり, 答えたりする表現に慣れ親しむ。  
(3) 様々な国々の様子や国旗に興味をもつ。
- 3 新出単語 Japan China Egypt Australia America Italy Korea Brazil France Ghana  
新出ダイアログ Where do you want to go? I want to go to ~.
- 4 展開 (3 / 4)

時間	学習活動	HRTに支援	ALTの支援	準備物
1	ウォームアップ	○児童と一緒に元気に「片上 Hello song」を歌うことで外国語活動を始める雰囲気を高める。	・「片上 Hell song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	英語ノート
3	2 本時のめあてを知る。	○HRTとALTが海外旅行のパンフレットを見ながら対話をするので, 行きたい国について話しているという状況場面をつかむことができるようにする。	・状況設定をHRTと行う。 ALT:Where do you want to go? HRT:I want to go to ~. ・行きたい理由についても話し児童がスピーチを考える時のモデルにもなるようにする。	旅行パンフレット
「わたしは, ~に行きたい」の言い方を知ろう。				
8	3 既習ダイアログの練習をする ・Let's Listen	○英語ノート p.39 の Let's Listen を行い, 聞き取ったことを簡単にメモさせる。 ○聞き取った内容を, 確認する。	・確認の活動では, キーワードを繰り返し発音し慣れ親しませる。 ・正しく聞き取っていた児童を称揚する。	英語ノート
18	4 新出ダイアログの練習をする ・Let's Chant	○絵カードを見ながら, チャンツをリズムにのせて楽しく行う。 ○変化のある繰り返しで楽しく反復練習できるようにする。	・変化をつけながら, 繰り返し発音し, 行きたい国の答え方に慣れさせる。 ・はっきりした声で発音している児童を称揚する。 ・児童と一緒にゲームに参加し, 発話に困っている児童を支援する。	絵カード
23	・Activity	○国旗カードを使ったゲームの仕方をデモンストレーションを交えて簡潔に説明する。 ○ゲームがスムーズにできるように進行役を務める。 ○3枚集めた児童に, 他の児童が行きたい国をたずね, ゲームのまとめをする。		国旗カード
40	5 ふり返りをする。	○児童と対話を行い, 個別評価することで達成感をもつことができるようにする。待っている間は学習のふり返りを記入させる。 ○児童と一緒に元気に「片上 Good bye song」を歌うことで次時への意欲を高める。	・児童と1対1の対話をする。 ・「片上 Good bye song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	ふり返りカード
44	6 あいさつをする。	○児童と一緒に元気に「片上 Good bye song」を歌うことで, 次時への意欲を高める。	・「片上 Good bye song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	CD

- 5 評価  
(1) 「わたしは~に行きたい」と言っている。

第6学年 外国語活動学習指導案 (Lesson 3 - 1)

- 1 単元名 友だちの誕生日を知ろう  
 2 単元の目標 (1) 積極的に友だちに誕生日をたずねたり, 自分の誕生日を答えたりする。  
 (2) 友だちに誕生日をたずねたり, 自分の誕生日を答えたりする表現に慣れ親しむ。  
 (3) 英語での月の言い方や誕生日の言い方を知る。  
 3 新出単語 January ~ December 1~31の序数  
 新出ダイアログ When is your birthday? My birthday is ~.  
 4 展開 (1 / 4)

時間	学習活動	HRTの支援	ALTの支援	準備物
	1 ウォームアップ	○児童と一緒に元気に「片上 Hello song」を歌うことで外国語活動を始める雰囲気を高める。	・「片上 Hello song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	CD
3	2 本時のめあてを知る。 ・デモンストレーション	○HRTとALTが「Happy birthday to you」を歌いながら, 誕生日について話しているという状況場面をつかむことができるようにする。	・状況設定をHRTとペアで行う。 A: When is your birthday? H: My birthday is ~.	
月の言い方を知ろう。				
13	3 新出単語の練習をする。 ・Activity 行事と月とを線で結ぼう ・Let's listen 行事と国名とを聞きとろう ・Let's chant Twelve months ・Let's play カードゲーム	○カードを見せながら, 身近な日本の行事に目を向けさせ, 月の言い方に興味をもつことができるようにする。 ○どこの国で, いつ行われる行事であるかを聞きとり, 英語ノートに国名と月の数字とを記入させる。 ○月の言い方をリズムに乗せて繰り返し反復練習できるようにする。 ○ゲームのルールをデモンストレーションを交えながら, 視覚的に分かりやすく説明する。	・p.16の日本の行事が何月と関係しているか, 月の言い方を, 強調し, くりかえし発音する。 ・ALTの出身国の行事の様子について紹介する。 ・変化をつけながら, 繰り返し発音してみせて, 新出単語に慣れさせる。 ・ゲームのデモンストレーションをHRTとペアで行う。	月絵カード
36	4 ふり返りをする。	○児童がアウトプットする楽しさを実感し, 達成感をもつことができるように, 1対1の対話を行い, アウトプットする場を保証する。待っている間は学習のふり返りカードを記入させる。	・HRTと協力して児童と1対1の対話をし, アウトプットする楽しさを味わわせる。 T: What is the month? S: It's (January) .	ふり返りカード
41	5 あいさつをする。	○児童と一緒に元気に「片上 Good bye song」を歌うことで, 次時への意欲を高める。	・「片上 Good bye song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	CD

5 評価

(1) 月の言い方に興味をもち, 「1~12月」を言っている。

6 指導後の反省等

月の言い方に興味をもち, 英語での自分の誕生日の言い方を知りたいと感じる児童が多かった。

第6学年 外国語活動学習指導案 (Lesson 3 - 2)

- 1 単元名 友だちの誕生日を知ろう
- 2 単元の目標 (1) 積極的に友だちに誕生日をたずねたり、自分の誕生日を答えたりする。  
(2) 友だちに誕生日をたずねたり、自分の誕生日を答えたりする表現に慣れ親しむ。  
(3) 英語での月の言い方や誕生日の言い方を知る。
- 3 新出単語 January ~ December 1~31の序数  
新出ダイアログ When is your birthday? My birthday is ~.
- 4 展開 (2/4)

時間	学習活動	HRTの支援	ALTの支援	準備物
	1 ウォームアップ	○児童と一緒に元気に「片上 Hello song」を歌うことで外国語活動を始める雰囲気高める。	・「片上 Hello song」をリードしながら、児童とともに歌う。	
3	2 月の言い方を確認する。 ・ Let's chant Twelve months	○月の言い方をリズムに乗せて繰り返し反復練習できるようにする。	・変化をつけながら、繰り返し発音させてみて、前時の学習を思い出させる。 ・大きな声で発音できている児童を称揚する。	月絵カード
8	3 本時のめあてを知る。 ・デモンストレーション	○HRTとALTが対話をする中で、誕生日について話しているという状況場面をつかむことができるようにする。	・状況設定をHRTとペアで行う。 H: When is your birthday? A: My birthday is ~.	
日付の言い方を知ろう。				
15	4 新出単語の練習をする。 ・ Activity 日付の言い方を聞きとろう  ・ Let's chant Date of the month  ・ Let's play 序数ゲーム	○自分の誕生日の言い方に注意して聞かせながら、数の数え方との相違点や類似点について気づいた児童のつぶやきを全体に広げていくようにする。  ○日付の言い方をリズムに乗せて繰り返し反復練習できるようにする。  ○ゲームのルールを、デモンストレーションを交えながら、視覚的に分かりやすく説明する。 ○まず、4人グループで練習する時間を設定し、最後に全員でゲームをする段階にスムーズに移行できるようにする。	・児童が日付の言い方の特徴に気づくことができるように、~st, ~nd, ~rd, ~thを強調しながら、CDのあとに発音する。  ・変化をつけながら、繰り返し発音させてみて、新出単語に慣れさせる。  ・ゲームのデモンストレーションをHRTとペアで行う。 ・児童といっしょにゲームに参加し、発話に困っている児童を支援する。	CD 日付カード
36	5 ふり返りをする。	○児童がアウトプットする楽しさを実感し、達成感をもつことができるように、1対1の対話を行い、アウトプットする場を保障する。待っている間は学習のふり返りカードを記入させる。	・HRTと協力して児童と1対1の対話をし、アウトプットする楽しさを味わわせる。 T: When is your birthday? S: My birthday is ~.	ふり返りカード
41	6 あいさつをする。	○児童と一緒に元気に「片上 Good bye song」を歌うことで、次時への意欲を高める。	・「片上 Good bye song」をリードしながら、児童とともに歌う。	CD

5 評価

(1) 日付の言い方を知り、自分の誕生日を言っている。

6 指導後の反省等

英語での自分の誕生日の言い方を知ることができて、児童はとても満足していた。

第6学年 外国語活動学習指導案 (Lesson 3 - 3)

- 1 単元名 友だちの誕生日を知ろう
- 2 単元の目標 (1) 積極的に友だちに誕生日をたずねたり, 自分の誕生日を答えたりする。  
(2) 友だちに誕生日をたずねたり, 自分の誕生日を答えたりする表現に慣れ親しむ。  
(3) 英語での月の言い方や誕生日の言い方を知る。
- 3 新出単語 January ~ December 1~31の序数  
新出ダイアログ When is your birthday? My birthday is ~.
- 4 展開 (3/4)

時間	学習活動	HRTの支援	ALTの支援	準備物
	1 ウォームアップ	○児童と一緒に元気に「片上 Hello song」を歌うことで外国語活動を始める雰囲気を高める。	・「片上 Hello song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	CD
3	2 月の言い方を確認する。 ・Let's play 何月でしょう?クイズ	○ALTが提示する日付だけのカレンダーをみて, 何月であるかを児童と共に考える。	・日付だけのカレンダーを提示し, 何月のカレンダーであるかを質問し, 答えとなる月の単語を繰り返し発音する。 ・大きな声で発音できている児童を称揚する。	日付だけのカレンダー
8	3 本時のめあてを知る。 ・デモンストレーション	○HRTとALTが対話をする中で, 誕生日について話しているという状況場面をつかむことができるようにする。	・状況設定をHRTとペアで行う。 H: When is your birthday? A: My birthday is ~.	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     いろんな人の誕生日を聞こう。                 </div>				
13	4 新出ダイアログの練習をする。	○誕生日の聞き方をリズムに乗せて繰り返し反復練習できるようにする。	・変化をつけながら, 繰り返し発音してみせて, ダイアログに慣れさせる。	PC スクリーン 英語ノート
15	・Let's listen 名前と誕生日とを線で結ぼう	○英語ノート p.19のLet's listenを全員で行うことにより, 次の活動の準備ができるようにする。 ○全員で「When is your birthday?」を発音させることで, 次の活動に必要な記念日の聞き方に慣れることができるようにする。	・英語ノートの人物になりきり, 誕生日をこたえることで, 児童が「My birthday is ~.」の答え方を繰り返し確認できるようにする。	
21	・Activity なりきり birthday ゲーム	○ゲームのルールを, デモンストレーションを交えながら, 視覚的に分かりやすく説明する。 ○誕生日を聞き, 同じ誕生月の人を3人さがすようにさせる。3人組になれた児童に, 他の児童が誕生月を聞き, ゲームのまとめとする	・ゲームのデモンストレーションをHRTとペアで行う。 ・児童といっしょにゲームに参加し, 発話に困っている児童を支援する。	なりきり人物 バッジ
36	5 ふり返りをする。	○児童がアウトプットする楽しさを実感し, 達成感をもつことができるように, 1対1の対話を行い, アウトプットする場を保障する。待っている間は学習のふり返りカードを記入させる。	・HRTと協力して児童と1対1の対話をし, アウトプットする楽しさを味わわせる。	ふり返りカード
41	6 あいさつをする。	○児童と一緒に元気に「片上 Good bye song」を歌うことで, 次時への意欲を高める。	・「片上 Good bye song」をリードしながら, 児童とともに歌う。	CD

- 5 評価 (1) 誕生日をたずねたり, 答えたりしている。
- 6 指導後の反省等 たずね方の表現に慣れ, 「友だちの記念日を聞こうゲーム」では, スムーズに進んで活動できていた。

第6学年 外国語活動学習指導案 (Lesson 3 - 4)

- 1 単元名 友だちの誕生日を知ろう
- 2 単元の目標 (1) 積極的に友だちに誕生日をたずねたり、自分の誕生日を答えたりする。  
(2) 友だちに誕生日をたずねたり、自分の誕生日を答えたりする表現に慣れ親しむ。  
(3) 英語での月の言い方や誕生日の言い方を知る。
- 3 新出単語 January ~ December 1~31の序数  
新出ダイアログ When is your birthday (special day)? My birthday (special day) is ~.
- 4 展開 (4 / 4)

時間	学習活動	HRTの支援	ALTの支援	準備物
	1 ウォームアップ	○児童と一緒に元気に「片上 Hello song」を歌うことで外国語活動を始める雰囲気をもたせる。	・「片上 Hello song」をリードしながら、児童とともに歌う。	CD
3	2 月の日付の言い方を確認する。 ・ Let's chant	○まず、月や日付の言い方を、リズムの乗せて繰り返し反復練習できるようにする。	・変化をつけながらくり返し発音をしてみせて、月や日付の言い方に慣れさせる。 ・大きな声で発音できている児童を称揚する。	カレンダー
5	3 誕生日の聞き方を確認する。 ・ Let's play When is your birthday? ゲーム	○全員で、繰り返し、「When is your birthday?」と聞くことで、ダイアログの確認をする。	・スクリーンに映された人物になりきって、誕生日を答える。 H: When is your birthday? A: My birthday is ~.	PC スクリーン
10	4 本時のめあてを知る。 ・デモンストレーション	○HRTとALTが対話をする中で、自分にとっての特別な日について話しているという状況場面をつかむことができるようにする。	・状況設定をHRTとペアで行う。 H: When is your special day? A: My special day is ~.	
友だちの記念日を聞こう。				
13	5 新出ダイアログの練習をする。	○全員で「When is your special day?」を発音させることで、次の活動に必要な記念日の聞き方に慣れることができるようにする。 ○自分の記念日について考える時間をとることで、自信をもって活動できるようにする。	・繰り返し発音してみせて、ダイアログに慣れさせる。	
20	・ Activity 友だちの記念日を聞こうゲーム	○ゲームのルールを、デモンストレーションを交えながら、視覚的に分かりやすく説明する。 ○記念日を聞き、同じ記念月の人を3人さがすようにさせる。3人組になれた児童に、他の児童が記念日を聞き、ゲームのまとめとする	・ゲームのデモンストレーションをHRTとペアで行う。 ・児童といっしょにゲームに参加し、発話に困っている児童を支援する。	
35	6 ふり返りをする。	○児童がアウトプットする楽しさを実感し、達成感をもつことができるように、1対1の対話を行い、アウトプットする場を保障する。待っている間は学習のふり返りカードを記入させる。	・HRTと協力して児童と1対1の対話をし、アウトプットする楽しさを味わわせる。	ふり返りカード
42	7 あいさつをする。	○児童と一緒に元気に「片上 Good bye song」を歌うことで、次時への意欲を高める。	・「片上 Good bye song」をリードしながら、児童とともに歌う。	CD

5 評価

(1) 記念日をたずねたり、答えたりしている。

6 指導後の反省等

たずね方の表現に慣れ、「友だちの記念日を聞こうゲーム」では、スムーズに進んで活動できていた。

# 外国語活動年間指導計画 5年生 (35時間) 評価規準

積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度：**ア**  
 音声や基本表現への慣れ親しみ：**イ**  
 文化や言語についての体験的理解：**ウ**

単元 Lesson	タイトル	学習内容(上段)と評価規準(下段)			
		第1時	第2時	第3時	第4時
1	世界の「こんにちは」を知ろう	世界には様々な挨拶があることを知る。	挨拶のマナーを知り、名前のたずね方や、名前の答え方を知る。	名刺交換をしながら、名前をたずねたり、言ったりすることに慣れる。	
		いろいろな挨拶を通して、世界には様々な挨拶があることに気づいている。 <b>ウ</b>	英語で、挨拶をしたり、名前をたずねたり、言ったりしている。 <b>イ</b>	名刺交換をしながら、友だちと会話をしている。 <b>ア</b>	
	ダイアログ等	What's your name? / My name is Ken. / Nice to meet you. 名前・挨拶の言い方			
2	ジェスチャーをしよう	感情や様子を表す語や、そのジェスチャーを知る。	気持ちのたずね方や答え方を知る。	気持ちのたずね方や答え方に慣れる。	ジェスチャーを付けて、気持ちをたずねたり、答えたりしながら友だちと会話をする。
		様々な感情や様子を表す語やそのジェスチャーがあることに気づいている。 <b>ウ</b>	気持ちのたずね方や答え方に気づく。 <b>イ</b>	気持ちをたずねたり、答えたりしている。 <b>イ</b>	自分から、気持ちをたずねたり、答えたりしている。 <b>ア</b>
	ダイアログ等	How are you? / I'm happy. 気持ちやの体の様子の言い方			
3	数で遊ぼう	世界の様々な数の言い方に触れ、英語での1～10の数の言い方を知る。	数のたずね方や1～10の数の答え方を知る。	数のたずね方や1～20の数の答え方に慣れる。	数をたずねたり、1～20の数を答えたりするやりとりをする。
		数の言い方に興味を持ち、1～10の数を言っている。 <b>ウ</b>	数をたずねたり、1～10の数を答えたりしている。 <b>イ</b>	数をたずねたり、1～20の数を答えたりしている。 <b>イ</b>	数をたずねたり、1～20までの数を答えたりするやりとりを楽しんでいる。 <b>ア</b>
	ダイアログ等	How many? / Five. 数の言い方			
4	自己紹介をしよう	「わたしは、～が好きです。」の言い方を知る。	好き嫌いのたずね方や答え方を知る。	好き嫌いのたずね方や答え方に慣れる。	好きなものを含めて、自己紹介する。
		「わたしは、～が好きです。」と言っている。 <b>イ</b>	好きなものや嫌いな物を答えている。 <b>イ</b>	好き嫌いをたずねたり答えたりしている。 <b>イ</b>	好きなものをふくめて自己紹介をしたり、聞いたりしている。 <b>ア</b>
	ダイアログ等	Do you like apples? / Yes, I do. / No, I don't. I like bananas. / Thank you. 好き・嫌いの言い方			

5	いろいろな衣装を知ろう	世界には様々な衣装があることや色の言い方を知る。	買い物の場面で使う表現を知る。	自分の服を紹介しながら、自己紹介をする。	買い物の場面で使う表現を使って、友だちと会話する。
		世界には様々な衣装があることに気付いている。 ウ	好みの色の服装を言うことができる。 イ	着ている服の色や種類、好きな色などを含めて、自己紹介をしている。 イ	買い物の場面で、好みを聞いたり、答えたりしている。 ア
	ダイアログ等	I don't like blue. Do you have blue shoes~? / Yes, I do. / No, I don't./Here you are. 色の言い方			
6	外来語を知ろう	身近な外来語に興味をもち、英語の発音との違いを知る。	欲しいもののたずね方や頼み方を知る。	レストランの場面で、欲しいものをたずねたり、たのんだりして、友だちと会話する。	オリジナルフルーツパフェ作りをしながら、友だちと会話する。
		身近な外来語と英語の発音の違いに気づいている。 ウ	欲しいものを頼んでいる。 イ	欲しいものをたずねたり、たのんだりしてしている。 ア	欲しいものをたずねたり、たのんだりして、オリジナルフルーツパフェを作っている。 ア
	ダイアログ等	What do you want? / Melon, please. 欲しいものの言い方			
7	クイズ大会をしよう	「これは何ですか。」の言い方を知る。	「これは何ですか。」に対する答え方を知る。	「これは何ですか。」の言い方を使ったクイズを作る。	友だちと互いにたずねたり、答えたりしてクイズ大会をする。
		「これは何ですか。」とたずねている。 イ	「これは何ですか。」に対して、答えている。 イ	「これは何ですか。」の言い方を使ったクイズを作っている。 イ	友だちと互いに、たずねたり、答えたりし合いながら、クイズ大会をしている。 ア
	ダイアログ等	What's this ? / It's a pencil. たずねる言い方			
8	時間割を作ろう	世界の小学校生活に興味をもち、教科の言い方を知る。	「何曜日に～を学習する」の言い方を知る。	「何曜日に～を教える」の言い方を知る。	「なりきりティーチャークイズ大会」をする。
		日本と外国の小学校で学習する教科の違いや共通点について気づいている。 ウ	「何曜日に～を学習する」と言っている。 イ	「何曜日に～を教える」を言ったり、聞いたりしている。 イ	「何曜日に～を教える」を言ったり、それを聞いて、どの先生の時間割か考えたりしている。 ア
	ダイアログ等	I study Japanese on Monday. I teach Japanese on Monday. 教科・曜日の言い方			
9	ランチ・メニューを作ろう	外国の朝食と日本の朝食とを比べたり、食べ物や料理名を知る。	丁寧な言い方で欲しいものをたずねたり、答えたりする。	オリジナルランチセットを作る。	オリジナルランチセットを紹介し合う。
		日本と外国の朝食の違いについて気づいている。 ウ	丁寧な言い方で欲しいものをたずねたり、答えたりしている。 イ	友だちと相談しながらオリジナルランチセットを作っている。 ア	オリジナルランチセットについて発表したり、聞いたりしている。 ア
	ダイアログ等	What would you like? / I'd like juice. 食べ物・料理の言い方			

外国語活動年間指導計画 6年生 (35時間) 評価規準

積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度：ア  
 音声や基本表現への慣れ親しみ：イ  
 文化や言語についての体験的理解：ウ

Lesson		学習内容(上段)と評価規準(下段)			
		第1時	第2時	第3時	第4時
1	アルファベットで遊ぼう	アルファベット(大文字)を知る。	アルファベット(大文字)に慣れる。	アルファベット(大文字)に慣れる。	/
		アルファベットに興味をもち、文字の違いに気づいている。ウ	アルファベットの読みを聞いて、アルファベットを探している。ウ	アルファベットの読みを聞いて、アルファベットを探したり、読んだりしている。イ	
	ダイアローグ等	What's this ? / A ~ Z /			大文字の読み方
2	いろいろな文字があることを知ろう	数(30, 40, 50, 60, 70, 80, 90, 100)の言い方を知る。	数(1 ~ 100)の言い方を知る。	アルファベット(小文字)を知る。	アルファベット(小文字)に慣れる。
		数の言い方に興味をもち、その規則性などのおもしろさに気づいている。ウ	1 ~ 100の数を言っている。イ	アルファベット(小文字)を書き写したり、大文字と小文字の対応させたりしている。ウ	アルファベットを書き写したり、アルファベットを使ったゲームをしたりしている。イ
	ダイアローグ等	What's this ? / a ~ z / 数(1 ~ 100)の言い方			小文字の読み方
3	友達の誕生日を知ろう	○月の言い方を知る。	日付の言い方を知る。	誕生日をたずねたり、答えたりする。	自分や友だちの記念日についてたずねたり、答えたりする。
		○月の言い方に興味をもち、1 ~ 12月を言っている。イ	日付の言い方を知り、自分の誕生日を言っている。イ	誕生日をたずねたり、答えたりしている。ア	記念日をたずねたり、答えたりしている。ア
	ダイアローグ等	When is your birthday ? / My birthday is ~ . /			月の言い方
4	できることを紹介しよう	「~できる」「~できない」の言い方を知る。	「~を~できる」「~を~できない」の言い方を知る。	「~できますか?」の言い方を知る。	「できること」「できないこと」をたずねたり、答えたりする。
		「~できる」「~できない」を言っている。イ	「~を~できる」「~を~できない」を言っている。イ	「~できますか?」とたずねている。イ	「できること」「できないこと」をたずねたり、答えたりする。ア
	ダイアローグ等	Can you ~? / Yes, I can. / No, I can't. / I can ~. / I can't ~. / スポーツの言い方			



5	道案内をしよう	建物・場所の言い方を知る。	方向や動きを指示する言い方を知る。	道案内の仕方を知る。	道案内したり、指示に従って動いたりする。
		様々な建物や場所を言っている。 ウ	方向や動きを指示する表現を聞いて動いている。 イ	方向や動きを指示する表現を使い、相手に目的地を教えている。 イ	道案内したり、指示に従って動いたりしている。 ア
	ダイアログ等	Where is the ~ ? / Go ~ . / Turn ~ . / Stop. /			方向や動きの言い方
6	行ってみたい国を紹介しよう	世界には様々な国があることを知る。	「わたしは～に行きたい」の言い方を知る。	行きたい国のたずね方を知る。	行きたい国やその理由をたずねたり、答えたりする。
		世界には様々な国があることに気づき、国名・国旗に興味をもっている。 ウ	行きたい国を答えている。 イ	行きたい国について、たずねたり、答えたりしている。 イ	行きたい国やその理由をたずねたり、答えたりしている。 ア
	ダイアログ等	I want to go to ~ . / Let's go . /			国の言い方
7	自分の一日を紹介しよう	時差があることを知り、時間についての表現を知る。	「何時に～をする」の言い方を知る。	「何時に～をしますか？」の言い方を知る。	1日の生活をたずねたり、答えたりする。
		時刻を言っている。 イ	「何時に～をする」を言っている。 イ	「何時に～をしますか？」とたずねている。 イ	1日の生活をたずねたり、答えたりしている。 ア
	ダイアログ等	What time do you get up? / At ~ . / I go to bed. /			時間の言い方
8	オリジナルの劇をつくらう	世界には様々な物語があることを知り、「大きなかぶ」の劇のセリフを知る。	グループで登場人物を変えて、新「大きなかぶ」をつくる。	劇の練習をする。	劇の発表をし合う。
		「大きなかぶ」の劇のセリフを言っている。 イ	グループで登場人物を変えて、新「大きなかぶ」をつくっている。 イ	自分の役のセリフを言っている。 イ	劇を発表したり、聞いたりしている。 ア
	ダイアログ等	Please help me. / What's the matter?			たずねる言い方
9	将来の夢を紹介しよう	様々な職業の言い方を知る。	「わたしは、～になりたい」の言い方を知る。	将来つきたい職業のたずね方を知る。	スピーチメモをもとに、自分の夢を紹介する。
		様々な職業の言い方に興味をもち、その共通点などに気づいている。 ウ	「わたしは、～になりたい」と言っている。 イ	将来つきたい職業について、たずねたり、答えたりしている。 イ	自分の夢を紹介したり、友だちの夢について聞いたりしている。 ア
	ダイアログ等	What do you want to be ? / I want to be a ~ . /			職業の言い方